

## 第3回東郷地域協議会会議録(要約)

日 時 令和3年6月21日(月)PM7:00～PM9:00

場 所 平井公民館

出席者 委員27名(オンライン参加24名) 事務局4名

### 次第

- 1 会長あいさつ
  - 2 議事
    - (1) 地域活動交付金二次募集について
    - (2) 令和4年度地域自治区予算について
  - 3 連絡事項
    - (1) 会議開催場所の検討について
    - (2) 中学生議会とのコラボについて
    - (3) 地域マネージャーについて(資料提供のみ)
- 

### 1 会長あいさつ

- ・コロナ禍で大変な思いをしていると思うが、ここは辛抱してもうひと頑張りをお願いしたい。

### 2 議事

#### 協議会の会議録署名

- ・定数30人のところ27人の出席があり会議は成立している。
- ・会議録署名について、会長及び署名委員を2名指名し署名をお願いした。

#### (1) 地域活動交付金二次募集について

(市村地域活動交付金分科会長から報告)

- ・無事審査は終わったが、二次募集はしたくないと思う。その理由としては、再度募集するにあたって、勉強会、審査会を行う必要があり、団体の活動が遅くなる。また、コロナでできるかどうかわからないような状態で、果たして手を挙げる団体が出てくるかどうかということで、追加募集はしないことになった。地域協議会で承認いただきたい。

#### ○主な意見

- 委員 二次募集をしないという案を地域活動交付金分科会で決めたので、それについて地域協議会で認めていただきたいという表現でないとおかしい。

#### 結 果

- ・令和3年度東郷地域活動交付金二次募集は実施しないということに決定した。

## (2) 令和4年度地域自治区予算について

(事務局説明) ※会議時間短縮のため説明文章を事前に送付済

- ・地域自治区予算事業策定要綱
- ・過去の東郷地域自治区予算事業
- ・令和4年度東郷地域自治区予算事業策定スケジュール
- ・令和3年度東郷地域自治区予算事業進捗状況

### ○主な意見

事務局 駐輪場設置の件で担当課である行政課と協議を行った。行政課の意見としては、東郷地域にとって必要だということはわかるけれども、これだけのお金と労力をかけてまで駐輪場を作るのは市としては出来ないという回答であった。地域自治区予算のルールとして実施担当課が必ずあるので担当課が事業を受け入れてくれないのであれば、地域自治区予算は成り立たない。大変残念であるがご理解いただきたい。

会長 大変残念であるが、お金と時間としてかかりすぎるということ。市街化調整区域が外れれば簡単にできると思うけれども、今の段階では難しそうだ。

地域計画の5つの柱ごとにわかれ、令和4年度地域自治区予算事業計画の検討を行った。グループ討議終了後、各柱のリーダーから議論内容の発表があった。以下発表要旨。

### 柱1 暮らし

#### 1-1 地域交通検討事業

- ・昨年度から発足した東郷地域自治区の足を考える会が地域の意見を拾うためのアンケート内容の検討を行っている。

#### 1-2 高齢者支援活動

- ・新城地域自治区で実施しているお手伝いチケットを東郷地域でも展開できるか検討するため、事業の詳細内容と現状を知りたい。

#### 1-3 定住促進

- ・話し合ったが方向性は出なかった。まず、市の取り組みを知りたい。

#### 1-6 公民館 Wi-Fi 設置事業

- ・令和元年度の行政区調査で、平井、大海、有海が公民館に Wi-Fi を入れていると分かったが、各公民館の活用方法や導入にあたっての費用面の調査をお願いしたい。
- ・防災という観点から公民館に Wi-Fi を設置することに関して、市の防災対策課としての考えを聞きたい。どこかのつかれることがあれば嬉しい。

#### その他 共同墓地

- ・休耕田など利用し共同墓地を作ったらどうか。地域自治区予算であげることが可能かどうか調整をお願いしたい。

## 柱2 守ろう

### 2-1 自主防災組織支援事業

- ・各地区に大体行き届いたので今年度実施分で事業完了

### 2-2 地域防災連携促進事業

- ・11月の茶話会に向けて徐々に事業計画が進んでいる。
- ・今年度の防災訓練もコロナで縮小または延期となるかもしれないので、そういうところもサポートできたら考えている。秋に開催する茶話会で活用できると思うので、今年度の防災訓練をどのような形で行うのかという調査をお願いしたい。

### 2-3 AED普及推進事業

- ・竹広公民館に設置しているAEDをリース期限の切れる来年度に屋外に移設したい。また、設楽原歴史資料館の方が人出が多いため、そちらに移設した方が相応しいという意見も出た。将来的には、生涯共育課で事業をもってもらえればありがたい。

### 2-4 地域安全灯設置費補助事業

- ・今年度実施分で事業完了
- ・灯具を交換するのに2万円くらいかかる。来年度は検証の年としたい。

### 2-5 駐輪場設置

- ・事業中止とする。

### 2-6 防犯カメラの設置

- ・川路と緑が丘は過去に要望があったが、他にはあまり聞いていない。

### 2-7 可燃ごみ集積施設整備事業

- ・今年度実施分で事業完了

### 2-8 獣害対策 2-9 草刈り支援

### 2-10 空き家有効活用事業 2-11 こどもの遊具管理

- ・いずれも事業実施しない。

### 2-12 足下の安全対策

- ・事業についてももう少し見つめ直した方がいい。各地区にはいろんな危険な箇所があるかもしれないので、各地区で探して上げていただきたい。
- ・危険箇所もそうだが、将来的に行政区としてどうしても困るというようなこと、つまり安心ができないようなこと。部落、行政区として、今後手に負えなくなってしまうことは、安心ができないことの部類だと思う。だから、そこらも含めて照会していただけると。
- ・安心安全と言ってもいろいろあり、広すぎるので区長に言われても。ある程度の方向性があればいいが、漠然と聞かれても困る。
- ・次回の会議でアンケート内容も含めて煮詰めることとなった。

## 2-13 交通安全対策事業

- ・横断歩道手旗が夏頃納品される予定

## その他

- ・平成29年度に茶話会を開催した際に出た住民の方々の具体的な意見を知りたいので資料としていただきたい。

## 柱3 育てよう

### 3-1 子育て世代交流促進事業

- ・事業実行団体に来年度も今年度同様の方向性及び予算で事業実施可能かどうか調整をお願いしたい。
- ・あわせて、地域自治区予算を活用し、令和3～5年度で実施していくイメージでいいかどうかの確認を実行団体にとって欲しい。

### 3-4 関係人口創出促進事業

- ・事業実行団体に来年度も今年度同様の方向性及び予算で事業実施可能かどうか調整をお願いしたい。
- ・あわせて、地域自治区予算を活用し、令和3～5年度で実施していくイメージでいいかどうかの確認を実行団体にとって欲しい。
- ・事業内容の詳細(事業の目的や期待される効果など)について、次回の会議までに事務局からレクチャーをもらい、グループのみなさんに説明できるレベルまで理解できるようにしておく。

### 3-5 多世代交流事業

- ・コロナ禍で人が集うものはなかなか実施しづらいということもある。その中でどのようにやっていくのか。
- ・単発のイベントで終わるのではなく、田舎で暮らしている1年を通して、例えば収穫物があれば収穫期に、サツマイモであれば焼き芋やるとか、お米が取れたら餅つきをやるみたいな、1年を通じて多世代交流できるものになっていくのもひとつという意見が出た。

## 柱4 学ぼう

### 4-1 「長篠設楽原の戦い」講座推進

- ・長篠設楽原の戦いの検定試験を作ったらどうか。難易度は初級、中級、上級、マスターなどにかけて、対象は小中学生。子どもたちに地元の郷土歴史を知ってもらいたい。
- ・これを作る場合には、設楽原を守る会や設楽原ボランティアガイドの会さんなどの歴史団体の方の協力をいただきたい。
- ・おいおいインターネットを利用してそこから検定を受けることができ、クリアしたら壁紙などをもらえるなどの特典があると皆さんが食いついてくれるのではないかな。ゆくゆくはゲームなどを作って配信できれば新城のPRにつなげたい。
- ・歴史の看板にQRコードを貼らせてもらい、そこに訪れた人々が説明を見れる。ただ、現

在の看板の数量や位置なども把握するところからなので、長い目で見て進めていけたら。

## 柱5 楽しもう

### 5-3 スポーツバイク普及推進事業

- ・まだ立ち上がってわずかということで予算がどの程度必要になってくるのかが定まっていない。ただ、活動自体については地域協議会として引き続き後押しが必要なのではないかという方向となった。
- ・ケッターパークについてのもっと詳細の資料をいただきたい。
- ・ケッターパークの現状が分かっていないので、実行委員への聞き取りをしたい。それを受けて予算の継続や内容を決めていきたい。
- ・7月10日(土)の午前10時に団体への聞き取りを行いたいので、団体への調整をお願いしたい。
- ・また、次回の7月5日の地域協議会までに聞き取りを行える委員がいたら事前の予備知識として聞き取りを行った上で共有していただくことになった。

### 5-1 東郷PR事業

- ・まだそこまで煮詰めることができなかったなので、次回の会議で検討していきたい。

## 3 連絡事項

### (1) 会議開催場所の検討について

- ・消防防災センターが利用できなくなったため、今後の会議については平井公民館で開催することと決定した。

### (2) 中学生議会とのコラボについて

- ・市の取り組みである中学生議会が今年度東郷中学校がモデル地区として選定された。中学生が東郷地域計画を勉強し、課題を解決する提案を発表する。会長副会長が地域協議会を代表して発表を聞いてくるので報告がある。

### (3) 地域マネージャーについて(資料提供のみ)

- ・5月13日に地域協議会の会長副会長が集まる連絡会議があった。そこで市の方から、地域自治区制度の発展形としての「地域マネージャー」の導入の提案を行った。
- ・本年度3地区分の準備検討予算を確保している。自治区によって考え方や実状が異なるので、導入を希望や関心のある自治区があったら、地域協議会で手を挙げてほしい。
- ・今日は、時間もないので、資料提供のみ。今後の会議で詳細について説明するので、資料を読んできていただきたい。

【21:00 終了】